

**「先輩の反省、それが書いてあるこの紙のパワーはすごい。」卒業生より**

自己ベストで満足する結果になって嬉しい。日々努力を怠らず、毎日コツコツ勉強してきた成果だと思う。／自分を特別扱っている人は努力の才能をもっている人に負けるんだな—と感じた。努力必要！／斜め前にいた浪人生が鉛筆を袋から出す際に手でぎゅっと握りしめて祈っていた。「自分はここにいてもいいのかな」と思うほど受験にける思いが違った。それが何よりも悔しかった。／しんどいことが何度もあった。その度に山高の先生方、友達、家族と、本当に本当に周りの人にたくさん助けられました。この方々の支えがなければ、そもそもこの第一希望を目指してなかった。／先生に「人生で一度くらい吐くほど頑張っているんじゃないか」と言われその通りだと思った（でも結局吐かなかったので安心して追い込んでください）。／結果には全然満足してないけど、やれるだけのことはやったのであまり後悔はない。／山高のセンター対策はすばらしいと思う。課外も多いし、過去問・予想プリント・一日一題など確実に力を蓄えられるシステムができてるので余計なことは必要ないというのは本当だと思う。／計画を立てる時は本番から逆算して考える。／スマホを早くに捨てていればもっと伸びた。／ラッキーもちょっとはあるかもしれないが、コツコツと勉強してきた人が勝つことがよく分かった。／勉強しやすいすばらしい環境を作ってもらったのに十分活用できなかった。申し訳ない気持ちで一杯だ。／2年冬は3年0学期。そして夏に遊べばセンターで死に直面する。／努力するタイミングが遅すぎた。／やって来たことはちゃんと生きると思った。／勉強は自体は決して辛いものではない。周りにより楽しそうなものがあるから逃げてしまうだけであって、勉強を始めてしまえば熱中できる。／ほぼ9割取った。練習は本番のように、本番は練習のように言葉通り。／受験期の勉強は団体戦だが、受験そのものは個人戦。日頃から自分を信じられるように勉強と徳を積み重ねるべき。

現役は最後まで伸びるは本当だった。前の模試から50点上がった。／最後のセンタープレで100点以上下がったけど、本番では200点近くまで挽回できた。現役は最後まで伸びるというのは本当だなと思います。／志望校は最後まで下げるべきではない。逃げ道を作ると士気に関わってしまう。／親とちゃんと話し合う。話し合い大事。／定期考査を全力で戦っていてほしい。1～2週間も自分に厳しくなれない者がセンターという長い戦いを乗り切れるとは思えない。／1年生から定期考査に向けてきちんとやっていけばそれがセンター対策になる。／精神的に自分を追い詰めないように短い期間（1週間、1ヶ月など）で先を見るようにした。／夏が終わるまでに国英を完成させるとその後の選択肢が広がる。／国英は1年からコツコツやらないと間に合わない。／どの科目が難化するかなんて分からない。全ての科目の穴を潰していくことが大事。／悔しい思いもあるけど、センターまでに得たものや知識の方が大きい。／それなりの努力ではそれなりの結果しか出ない。実力がなければ理想は語れないことを実感した。／土日はいつも学校でいつメンと助け合いながらがんばれた。先生方はささいな質問も丁寧に教えてくださって感謝で一杯です。／励ましあえる友達に出会えて本当に良かった。／「報われない努力などない」という命題は偽である。なぜならば結果がどんな点数であっても「努力していなければきっとこんなにも取れていない」と考えられるからだ。／質より量が足りなかった。／教科数の少ない大学を選んでも、とりあえずセンターは全部受けた方がいい。／使わない教科を決めつけて捨てないで良かった。／普段の模試から緊張感と注意力を持って後輩には頑張ってもらいたい。／模試は受けた後が大切。繰り返し解け。／模試の復習は最優先。／模試の復習は「正解したが理解があやふやなところ」にどれだけこだわられるかが重要。／とにかく秘密ノートを作る。／授業中、コツコツ先生の話を書きためていたノートが一番の自信になった。／模試でよく見ると感じたところは授業プリントなども確認して秘密ノートにメモって、模試直前に見直すことで思い出せるようになった。／3年初めから秘密ノートを作った（←もっと早くていい）。要点をまとめた付せんや間違えた模試問題のコピーを貼っていったのが良かった。／気になったところ、分からなかったところ、よく出るところは自分ノート（秘密ノート）にまとめていく。可視化できるし自然に覚える。本試直前にも役立つ。／英単語や古文単語は毎日10単語ずつ、とかきつくない努力を持続するのがいいと思った。／1,2年の時から模試の復習や古典単語・英単語をきちんとすべきだった。／一番大事なのは模試などセンター形式の試験・問題に触れる時にいかに本番らしく受けることができるかだと思う。時間配分、目標設定、緊張感、休憩時間の過ごし方、これらを「本番だったらこうする」と考えながら受けることで本番でもいつも通りの実力が出せる。／センター前でも今まで自分が使っていた参考書を最後までやるべき。新たに始めても中途半端にしかできず、逆に不安になるだけ。

一人ではがんばれない人は学校に来て友人と勉強すべき（ただし少し寒い）。／センター前はそれほどナーバスにならずにすんだ。でもさすがに前日の学年集会での先生方のお話には涙が出そうだった。／普段の模試や勉強の8割の力しか出せないことを見越して勉強すべきだ。／夏に〇大で模試を受けていたので本番会場がどんな感じか把握できていてとてもよかった。／夏にあのイスに座ってよかった。／〇大のイス、やばい。一日目に腰が壊れた。／結果

がどうなろうと**試験を受けることが大事**なので体調管理には気を付けた。／〇〇の模試とそんなに変わらなかったので、**元旦だったけど模試を受けてて本当によかった**。／秋ぐらいまで社会が半分しかなかったけれど**冬休みにやり続けたら一気に分かるようになった**。／インフル対策でR1飲んでたからインフルにはかからなかったが**よく分からないウィルスにかかった**のうがい・手洗いをする。／**日頃から先生の話**をきちんと聞く習慣を付けるのが大切。／基礎ができていないと後から克服するのに時間がかかる。**授業を大切に**した方がいい。／自己ベストを更新するには**各教科の目標点を明確**にすること。／授業で分からないところは**その日、その週のうちに先生に助けを求めれば、分かるまで丁寧に教えて**くださる。もっと先生のところに通い続ければ良かった。／朝学は点につながることもあるし、**朝の眠気スイッチを off に切り替えてくれる**のでやって良かったと思う。／**直前は死ぬ気で勉強しないと後で後悔する**。／追い込まれた状態での**残りの1ヶ月は自分の努力次第で大きく意味が変わるし、変えることができる**。

試験会場に入れなくても行き道の確認のためにも前日に会場に行くべき。／**試験場と控室が離れていた**ので前日に**下見に行**って良かった。／この一年、大嫌いな勉強と自分なりに向き合ってきたのでセンター当日はなぜか楽しかった。／服装は寒暑に応じて**着脱ができるもの**がいい。／前日リハ的な感じで英語を同じ時間に解いてみると Good。／前日**22時に寝て、よく寝た**なと思って起きたら**23時**でした。／**下見で迷子になった**ので山大的構造をマスターしたかも。／**直前に見るものはいつも使っているもの**がいい。／センターの直前は新しい問題を解くよりも今までの模試からミスをしていただけを解き直して**ミスを減らすことに集中**した。／センター前1週間くらいになると皆ピリついているので良い刺激になった。**がんばれたのは友達のおかげ**です。／前日に眠れなくても、それは自分だけじゃないから**落ち着いて違うことを考えていればそのうち寝ている**。／よく寝たことで**いつもより頭が冴え、数学も解法をいつもより早く正確に**思いつくことができた。**睡眠大事!**／トイレは込むことがあるので、何カ所か頭に入れておくといい。／〇大の会場図にはトイレも書いてあるので皆が気付きにくい奥のトイレを確認しておこう。／**山高生が一番賢そうに見える**ので、大船に乗った気持ちで臨め。

センターハイになっている人がいて、行きの電車が想像以上にうるさい。**気になる人はヘッドホンなどをしておけばいい**。／センター前は**毎週模試のような**感じで、あまり「本番」であることを意識せず取り組めたのが大きかった。／**模試の延長線上**と思えば案外いける。／**当日の先生方の応援がすごくて、山高に来てよかった**と思った。／一日目の朝、不安と緊張で母の「**いってらっしゃい**」の言葉につい涙が出た。／一日目も二日目も先生方に声をかけられたら涙が出た。改めて先生方に支えられていたのだと実感した。でもスッキリして受験できた。／**自分のベストパフォーマンスが出せればそれでいい**と思っていると本番は落ち着いて解けた。／朝、門のところに**山高の熱球の白い旗がたくさん立っているのを見つけた時、とても安心**した。先生と話をしたり、友達に会ったりするともうアウェー感ゼロで、むしろワクワクしていた。／**応援に来てくださる先生方のパワーがすごい**。／I先生はめっちゃくちゃ面白かった。／手汗が止まらず、常にハンドタオルを持たねばならなかった。／心の平穏をもたらすのはルーティンです。毎時間同じ行動を取るといい。／**緊張しすぎて1日目の社会～国語の記憶がない**。／「**I先生ハグ**」をもらって元気が出た。10点上がった。／朝、門の前でY先生に会えたので**国語は「できる気」**しかしなかった。／国語はH先生の握手のおかげで**満点**でした。／放課後の漢文対策のおかげで80%超えた。／M先生と握手して「**数学いけるぞ**」と強気で臨むことができた。／試験会場にたどり着くまでに意外と迷ったので、**絶対に余裕を持って行動すべき**。／**控室から試験会場に行くのは入室開始時刻より早い方がいい**。並びます。／部屋を出る時は忘れ物がないかチェックしておくべき(特に受験票)。／受験場に入るちょうどその時、**入室に必要な受験票を控室に置いてきたことに気付いた**。焦って猛ダッシュで取りにいった一人汗だくになった。／**割と入室に時間がかかる**ので、控室は早めに出る方がいい。／**座布団等の使用許可は会場の中の試験官にもらう**。／**試験前の自習は監督の指示があるまでやった方がいい**(結構早めにやめる人がある)。／一人になっても片付けの時間ぎりぎりまでやった。すると地理、政経、生基で直前に**確認したところが出た**。／試験開始5分前まで勉強できると思っていたら、**入室完了時刻に参考書を直す**(←最初からそう決まっています)よう言われて、見ようと思っていたところが見られずに焦った。／入室終了の直前まで見直すことは大事。／最初に**受験票の顔写真にシールを貼る作業**があった。知らなかったので少し驚いた(←毎年こんな感想があって、毎年進路ニュースに載せてます!)／**友達が写真を受験票に貼り忘れていて連行されていった**。／**受験票に写真を貼り忘れた**。自分のアホさにあきれた。／**最初の科目の最中にいきなり写真票が回収されて顔を確認される**。結構心臓に来る。／スマホ確認の時、**アラームの切り方が分からず、アラームを鳴らしてしまいめっちゃくちゃ恥ずかしかった**。／机に出すものの注意後に「**問題訂正を前に書く**」と言われ、「あつ」と思った。**目が悪いなら眼鏡を出しておいた方がいい**。／先輩方の感想で「**手汗で社会の袋が開かなかった**」とあって、どういうことかな?と思っていたら**自分も開かなかった**(→こんな時は試験官に頼むと開けてくれる)／「**試験開始〇分前です**」などの告知がなく、いきなり「**開始**」の指示が出るので**時計を見ておかない**といけない。／「**試験はあと10分です**」の声に毎回ピクツとなる(多数)。／わりと試験中にトイレに行く人がある。／**自信のない教科ほど緊張した**。／**得意な教科ほど緊張する**(←つまり人によりけり)。／試験開始前に1回、終了後に2回、**氏名や番号、教科を確認する時間があった**おかげで**マークミスに気づけた**(注・解答の訂正はできない)。／隣が熱球パックの時と同じ子だったので落ち着いてできた。／残

り2分でマークがあと一つ残った。2分以内で考えてマークしようと思っていると時間切れになった。とにかく塗ってから考えれば良かった。／回収の時に隣の答案が意外に見えてしまう。隣とマークの状態が違っていると焦るけど、意外に点は低くない。／それぞれの科目が終わった後で「たぶん満点」と思うと気持ちが切り替えられてよかった。／「どうやった？」に「まあ満点かな」と応える取り決めは効果絶大！笑いあって不安も飛んだ。／一回不安になるとどんどん不安になるから、終わった問題がよかったか悪かったか考えることすらやめた。／毎度言われる同じ諸注意を一応ちゃんと聞いて、言われた通りする方が集中できるしミスがない。／くどいほどの注意事項に毎回素直に従っておけば間違いやミスはありえない。／昼はおにぎりくらいがちょうどいい。／先生からもらったお菓子がめっちゃくちゃ力になった。キットカットが超うまかった。／先生にもらったお菓子を食べると不思議と問題が解ける気がした。／糖分摂取大事！チョコや口直しのタブレットとかあるといい。／友達がチョコを食べ過ぎて二日とも鼻血を出した。／おにぎりをいっぱい持って行って人目を気にせずむしゃむしゃ食べた。／ごはんはどの部屋でも食べていいらしい。(←説明があります)／リスニングの音源がないと試験前にすることがなくなる。／リスニングは音源もだが、聞きながら見るものも持っていった方がよい。／リスニングは思った以上に最初の問題の間隔が短く、問題を読みきる前に始まってしまふことが何回かあった。／イヤホンで聞くことに普段から慣れておくといい。／リスニング前の耳慣らしは重要！1.5倍速で聞くと本番はスローに聞こえる。／リスニングの周囲の音漏れが気になる。自分の音量を上げとけば良かった。／リスニングの音源が良くない。良いもので聞き慣れていると本番で違和感がある。／周囲の他校生はうるさい。周りに流されないように平常心を保とう。／控室は間違いなく中央に位置取った山高生が一番うるさかった。／他校生は終わった後の感想をバンバン言っていた。／目の前の某高校の男子がテストごとに集まって答えを検索していた。

人によるが、膝掛けとかはあった方がいいかも。／○大は空気が悪い。／ブランケットがあって良かった。／○大のイスは何回座っても慣れない。／室内は暑すぎて空気が悪く、外で勉強する人も多くいた。／○大は試験中に荷物をブルーシートの上に置く。荷物の出し入れが楽になるようなるべく隅側に置くといい。／○大は荷物がゴチャゴチャになる。／荷物はコンパクトにしたほうがいい。／○大でイスの下に入りきらない荷物は廊下に置かないといけな。／周りの他校生が結構答え合わせをしていた。耳栓やイヤホンを持っていくといい。／テスト中にいびきをかいて試験官に起こされた人がいた…／気になることは早めに試験官にいった方がいい(ホントに)。暑い、まぶしいなど大体は対応してくれる。／隣の人の貧乏揺すりが気になったので試験官に注意してもらった。／消しゴムを落としてしまい、手を挙げて試験官に気付いてもらえず焦った。消しゴムは二つぐらいあってもいいかも。／トイレはタビオカ並みの行列だった。／トイレがすごく並んだので、何か勉強するものを持っていくといい。／トイレ、1階は穴場。／トイレは受験票を持って控室がある棟に行った方が早くすむ(受験票なしでの棟の出入りはできない)。／周囲がうるさくて気になる。／後ろの人が消しゴムを使うと揺れが起こる。／前の人パーカーが自分の机の上に被さって邪魔だった。／隣の人のページをめくる音が気になる。隣からシャー芯が飛んできた。／休み時間は脳のリフレッシュのために廊下でジャンプ10回と深呼吸3回をして試験に臨んだ。かなりスッキリした。／○大で受験して机、イス、座席間の間隔全てが小さく、狭すぎると感じた。休み時間にストレッチするといいかも。／○大のイスは足も伸ばせない。座り心地最悪！／○大の机は地味に傾斜がついていてスペースが狭くとてもやりづらい。／○大の机は悪意を感じるほどに斜め。／鉛筆に輪ゴムで転がらずにすんだ。／○大の控室は広いが、試験開始1時間前には埋まる。理系の人は余裕をかまして来ると席がなくなる。／県大は朝、文系と同じ時間に行って正解だった。控室はすぐ埋まったので勉強できるスペースが確保できて良かった。／朝、試験会場で勉強しても控室で勉強してもOK。／控室は意外に集中できない。(試験会場で自習可能。状況次第では試験会場で自習しよう。)／普段できないことはまずできない。／記念受験っぽい生徒が多く、めっちゃくちゃ騒いでいる印象だった。／試験官が外国人の方で「試験、始め」をゆるーく言うので和みました。／消しカスを床に落とすように言われて驚いた。試験官のおじさまがとても良い人そうで微笑ましかった。／試験官が噛むと聞いていたが、本当に噛みまくりで和んだ。／休み時間も前の科目を振り返らず友人と次の科目の勉強に集中したことが良かった。／山高生も他校生もうるさかった。／少しぐらいミスしても自分はこの教室で誰よりもこの教科はできるとフォローできたらOK！／一日目の夜、これはダメだなんて思って号泣したら気が楽になった。／一日目の夜、解答速報やツイッターは絶っっ対にひらくな。／一日目の自己採点絶対NG。／一日目終了後は駐車場が混みまくるのでヘタをすると電車より遅くなる。／帰りの電車は危険。周りの答えを確認する声が聞こえてくる。／券売機は人が並ぶ。朝、帰りの切符を買っておくと良い。／初日、18:25まで拘束されてそこからバスで小郡方面に帰るのは現実的でない。素直にJRを使った方がいい。／終わったことはもう何をしてもし変わらない。次のことを考える。

理系の自分は二日とも文系と同じ時間に行ったが、一日目の方が早く来る人が多かった。／一日目は寝られなくて不安だったけど、F先生やH先生に励まされて安心できた。／一日目は普通だったのに二日目に髪を鮮やかな緑に染めてきた人がいてびっくりした。／後ろの浪人生がうるさい。／自分の会場には遅刻して、奇声を発するようなとても個性的な人がいた。／試験官の外国人の女性のスタイルが良かった！／控室での浪人生のあおりがすごい。／30年前のY先生のような浪人生がいた。／自分の隣の浪人生は休みの時間はひたすら「☆撃の巨人」をよみ、英語の筆記は

開始 15 分で寝ていた。とにかく人は人、自分は自分。／試験会場は静かなので休憩時間の勉強は自分の席ですべき。／二日目の朝に目覚ましをかけ忘れて寝坊！二日目でも前日準備は確実に。／廊下で他校が集団でいたりなど、雰囲気良くないところもあるので静かな教室にいればよい。／ゴミを捨てる場所がなかったのが当日はゴミ袋をもっていくといい。／数学・地理は試験前に「開始ページを間違えない」と心の中で唱え続けた。／数ⅠAが終わった後、隣の人がずっと頭を抱えて鼻をすすっていたので昼食が気まずかった。／ティッシュは中身を出さないとダメ。少しでも文字が書いてあると試験官に注意される。

得意科目を怠らずしっかり最後まで伸ばし、苦手科目を毎日やり続けて得意科目にして、直前にやっと大丈夫と思えるくらいになった。／たくさん演習をしてやり直しをきちんとすれば苦手は克服できる。／「次の科目が始まるまでめくる」ことを意識できていなかった。／見直して迷った問題は書き直さないのがベスト。／できないところは割り切って、できるところを確実に取っていくとそこまで悲惨ではなかった。／一番の敵は焦り。選択肢にない答えが計算で出た時に一番焦った。／分からない問題はとりあえずマークして次に行く勇気も大事。／自分でつくったノート、今までやってきたプリント、山高国語マスターを見ることが最軽量で一番効率的、何よりお守りみたいな感じだった。／手詰まったらすぐに違う問題に移る勇気が大事。執着して解いた問題はほぼ全滅。／古文漢文はマスターを直前まで見て落ち着いて読めばできる。／漢文は変わったのは形式だけ。／H先生の言葉を信じて、センター前日まで8分音読とマスターをしていたら70点上がった。／論説文は満点！毎日触れるようにしたからだと思う。／国語は悩んで後から変えたものが全部外れた…。／国語も英語も音読、それとマスター！／数学の見直しをしたらマークがずれていた！／必ず計算ミスをしたり丁寧すぎてスピードが落ちたりする。計算力に自信をつけて臨むことが大事。／数学でも空白はないようにしろと言われたので適当に埋めたら2～3問当たった。／数学は落ち着いて解くことが本当に大切。／数ⅠAが終わった瞬間に「終わった…」と思った。／数学を2ヶ月しなかったら30点下がる。／英語で苦手な発音・アクセントもネクステ確認したらしっかり取れた。／英語は音読と精読が大事。／ネクステ見直すだけで全然違う。／最大の失敗は生物基礎ラスト3問の見逃し！7点マイナス!!まさか自分がするとは…。／問題を見落とした人がいたけど、私はその失敗を1週間前の熱球バックですでにやっていた。／苦手意識がぬぐえずあまり手を出さなかった物理は他科目と比べて明らかに低い点だった。／一番苦手で秋頃から一番力を入れて勉強した物理が一番点が取れた。／物理は過去問演習や公式原理をしっかり押さえる。／化学は有機と無機は失点しなくなるくらいまでやる。／生物基礎と化学基礎の問題数の差がひどい。／理・数は問題だけでなく、教科書も見て確認しておくといい。／理科や社会で、先生が言っていたことがヒントになるような問題が出た。日頃の授業は大切。／倫政は早めにセンターや模試の選択文に慣れた方がいい。暗記だけでは足りない。／日本史・倫政は流れとかもあるから、表とかでまとめて視覚的に覚えると助かった。／世界史は横の関係を押さえる。／日本史はA先生の授業ノートを見ておいたら同じところが出題されて嬉しかった。／世界史の出題ミスの問題は何の違和感もなく解けた(ん?)／問題用紙を前の机に起きっぱなしにしている本部に持って行かれた…。／電波時計、すごい有能だった。／購買で売っているマーク用鉛筆は本当にお勧め。芯が丸くなった時から本領発揮します。／進研プレで時計を忘れた。本番は時計を忘れなかったけど、筆箱を忘れた。／もっと時間を意識して問題演習をしておくべきだった。／二択で緊張するため、前日にカイジは見ない方がいい。／理系は文系教科を落とすと(当然だが)点は伸びない。国語の影響力大。／過去問を暗記するだけの勉強法では解くことができなかった。／過去問をただひたすら解くだけでなく、本質から十分に理解することが必要だと思った。／緊張しているからこそ、時間配分を前もってきちんと決めておくことが大事。／記憶科目は最後まで伸ばせる。本当に急に伸びる。空き時間にも詰め込める。／友達と出し合っていた問題が本当に出た。

センター採点が軽く地獄。／二日目終了後、家で自己採点をしようとしたが、この時が一番緊張していたかもしれない。／定期考査とセンターの成績は本当に一致していた。／文系なのに文系科目が最悪すぎた。(←よくある)／絶対にできるという気持ちは大事。でもそれだけでは点は伸びない。／自分が解けない問題は他の人が解けるわけがないと思いながらやったので緊張もせず、自己ベストが出せた。／間違った問題の中に直前にやったことがあるものが含まれているとショックが大きくなりますね。／You Tuber になるのをためらっていましたが、これでふっきれて You Tuber になります。／最高点が取れた。定期考査で理系なのに文系科目にも異様に頑張った自分に初めて感謝した。

英語と理科基礎で自己ベストを出せて嬉しかった。二次の準備は前向きに取り組めそうです。／センターができなくて悔しかったので二次の勉強は誰よりもやる!!／学ぶことを単純に楽しいと思える境地に至った自分が恐ろしいほどです。／努力すれば最後の最後で結果が出ることを学べたので、今からの勉強の糧にしていきたい。／結局、直前に見た資料も山高のものだし、試験中も終わった後も支え合ったのは山高生だった。山高の絆は強い。みんなで、チームで挑んだセンター試験だった。  
[2020年卒業生の感想より]

☆さあ、こい共通テスト！ 共通テストまであと60日、前期試験まで100日